

科目名：保育内容演習 健康		講義・ <u>演習</u>	担当教員名：倉持 心
			実務経験：無
1年次 後期	1単位		選択必修 / <u>必修</u>
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達を捉えながら、「健康」のねらいや理解を深め、保育者としての能力を身につける。 ・健康で安全な生活をつくり出す上で基本的な生活習慣の必要性を理解し、保育者としての関わりを獲得する。 ・子どもの心身の特徴を踏まえ、安全に関する知識・重要性を知り、実践を通して保育者としての役割を体得する。 			
<p>授業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達を捉え、「健康」のねらいを通して心身の健康や生活を理解する。 ・基本的な生活習慣の必要性を知り、保育者としてのかかわり方を身につける。 ・安全に対する重要性を理解し、保育者としての役割を知る。 ・集団としての必要なことを、生活やあそびを通して理解する。 ・「保育所保育指針・幼稚園教育要領・幼保連携型認定こども園教育保育要領」との整合性を理解する。 			
授 業 計 画			
1	保育所保育指針等の中の「健康」の位置・健康のねらい・他領域との関係等		
2	子どもの「健康」をめぐる現状と課題		
3	乳幼児を通しての運動能力の発達		
4	子どもの発達と事故・安全		
5	散歩時・固定遊具の安全		
6	散歩・固定遊具の使い方・実践		
7	散歩の振り返り・子どもの安全教育（意義・意識等）		
8	ルールのある遊び・道具を使った遊び		
9	ルールのある遊び実践		
10	子どもの興味を引き出す環境の構成		
11	生活リズムの必要性		
12	園生活と生活習慣		
13	園生活を育む保育者の役割		
14	健康における保育者の役割（子どもへの関わり・援助等）		
15	まとめ及び試験		
テキスト：新時代の保育双書保育内容健康【第2版】（株）みらい			
参考書等 事例で学ぶ保育内容 領域表現 ・発達表・新聞の最新内容より他			
評価の方法 授業内容への取り組み方・試験・体験による行動等			